

学生支援 NEWS No.5(秋学期の授業形態について)

産業社会学部

春学期もようやく学期末が見えてきました。初めてのレポート試験やレポート課題に頑張って取り組んでいることと思います。さて今回は、皆さんからも関心が高い「秋学期の授業形態」について、7月28日時点での情報をお伝えいたします。

“学生支援 NEWS”では、春学期に引き続き秋学期にも、みなさんにとって必要な情報(みなさんが何に困っているのか、どこに行けば相談・解決できるのか、自分の心身の状態がどうなのかなど)を随時お伝えしていきます。

1. 秋学期の履修に向けての準備と受講登録スケジュール

秋学期は9月26日(土)から開始ですので、皆さんにとっては、実質的な授業開始は9月28日(月)からとなります。

ただし、秋学期の受講に先立って、履修登録に向けての準備は9月4日の春学期成績発表から始まります(manaba+R>CAMPUS WEB>「履修状況確認」)。

まずは春学期受講した科目の成績を確認し、秋学期の履修計画を立てましょう。

2020年9月4日(金)成績発表 夏集中・通年科目除く

(2020年9月18日(金)成績発表 夏集中科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのみ)

●受講登録に先立って、各科目の授業形態、成績評価方法を確認すること！

秋学期開講科目それぞれがどのような授業形態で行われるのか、また成績評価方法については、9月8日に情報が追記・修正されたシラバスが公開されますので、Manaba+Rを通じてシラバスで確認してください。

BCPレベル1~2の場合は、授業の実施方法は大きく分けて3つです。

※あとで説明します。

1)すべての授業回をWebで行う

2)すべての授業回を対面で行う

3)対面の授業とWebの授業を併用する(例:第1回~第5回が対面授業で、第6回以降がWeb授業を行う場合や、同一回授業において、一部の学生が対面で受講し、他の学生が同時にWebでも受講する場合など)

●秋学期の受講登録スケジュール

「2020年度産業社会学部履修・登録の手引き」を今一度確認のうえ、自らの春学期の学修状況を振り返り、秋学期の履修計画を立てましょう。

2. 産業社会学部開講科目の授業形態について

産業社会学部の授業形態は、「新型コロナウイルス感染拡大に対する立命館の行動指針(BCP)」のレベルによって判断します。

*7月28日時点のBCPレベル判断は、「2」です。

立命館大学のBCPレベル判断については、こちらで確認できます。

<http://www.ritsumei.ac.jp/news/detail/?id=1679>

【参考】新型コロナウイルス感染拡大に対する立命館大学の行動指針(BCP)

<http://www.ritsumei.ac.jp//file.jsp?id=459352&if=.pdf>

*秋学期の開講時に想定されるBCPレベルについては、8月末までに判断、公表される予定です。

①BCPレベル1~2の場合は、感染拡大に最大限の注意を払いつつ、可能な範囲・規模で対面授業の実施を追求します。

②基礎演習Ⅱ等の小集団科目、演習・実習科目、資格課程科目、施設利用が必要な科目については、原則対面授業を実施する方針です。ただし、感染防止対策上の理由から一部または全部をWeb授業とする科目(クラス)があります。

③対面授業が可能な講義科目は、受講登録数が教室定員の50%以下のものとしします。ですので、受講登録終了時点(9月30日)で50%を上回る講義科目についてはWeb授業への切り替えを含む密集防止対策(対面とWeb参加との併用等)をとることになります。

④BCPレベル3以上となった場合は、原則としてWeb授業となります。

*実験・実習科目など一部の科目は、感染防止策を十分にとったうえで、対面で実施する場合があります(対象科目はmanaba+Rで告知します)。

⑤今後の感染状況の変化等を踏まえて、立命館大学としての授業実施に関する情報が更新されることもありますので、manaba+Rでのお知らせ等、夏季休暇中においても注意しておくようにしてください。

3. 秋学期の受講登録や資格課程等についてわからなければ、産社事務室へ

産業社会学部事務室 075-465-8184 mail:sanshajm@st.ritsumei.ac.jp

以上